

平成28年9月1日

学校トイレの洋式化を推進する地方議員ネットワーク

学校施設環境改善交付金・大規模改造（トイレ）の

採択状況についての緊急声明

私たち「学校トイレの洋式化を推進する地方議員ネットワーク」は、学校トイレの洋式化推進を政策の1つに掲げる超党派地方議員関係者の会です。学校トイレの洋式化推進を望む学校・保護者・児童生徒・地域、行政機関、トイレ事業者、また各関係団体の皆様とともに連携を取り、全国の学校トイレの洋式化が一刻も早く進むように活動しております。

学校トイレの洋式化は下記3つのメリットがあります。

1. 子どもたちが学校でトイレを我慢しないで明るく楽しく健康的に学校生活を送れる
2. 災害時に避難所となる地域の学校に和式トイレが多い場合、高齢者や障がい者が使いづらい現状を解消できる。
3. 和式トイレよりも圧倒的に節水で、税金で支払う学校の水道料金を約1/3に節約できる

しかしながら、近年、学校施設の改修・整備に係る「学校施設環境改善交付金」が大幅に減少し、平成28年度当初予算の採択は各自治体の申請を大きく下回り、自治体が計画する事業の多くが採択されない状況にあります。特に、洋式化を含むトイレ改修への交付金は、激減しております。このような状況下では、自治体は計画的な学校トイレの洋式化にむけて計画的に取り組めず、児童生徒の教育環境や避難所整備に重大な支障が生じることとなります。

ついては、学校トイレの洋式化推進を着実に実施できるよう、国において、早急に次の対策を取られることを緊急に要請し、意見表明いたします。

1. 学校トイレの洋式化を各自治体の計画に基づき着実に進めることができるよう、必要かつ十分な財政措置を講ずること
2. 学校トイレの洋式化に関する平成28年度当初予算の不足分について、補正予算等による早急な財政措置を講ずること

以上